

きたがた 議会だより

No.150

平成25年5月1日



(仮称)第2児童館・子育て支援センター完成イメージ

Contents

一般会計平成25年度当初予算51億8,000万円	3
議会だより 150号記念	6
一般質問	8

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

平成24年度一般会計補正予算 12億3,909万円

元気臨時交付金をまちづくりに活用

今回の国の補正予算に見る元気臨時交付金は、景気の悪化が著しい中で金融緩和や公共投資で積極的に財政支出をしてデフレから脱却しつつ、インフレの発生を防ぐというリフレ政策です。

会計年度も押し迫ったこの時期に総額13兆1000億円の緊急対策を盛り込んだ補正予算が可決され15か月予算がスタートした今を最大限生かしていかなければなりません。

平成24年度第6号補正予算は、総額12億3909万円の事業費のうち、国庫補助金5億7200万円、元気臨時交付金5億2000万円の合計10億7400万円を活用すると、当初予定していた町費負担6億6700万円が1億6500万円となり実質5億2000万円の軽減が図れる予定です。

●一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ12億3,909万円を増額し、71億6,174万円としました。

主な歳出補正

- ・(仮称)第2児童館建設事業 2億 625万円
- ・町道3号線他道路改良工事 7億7,810万円

主な財源

- ・国庫支出金 8億 70万円
- ・町債 3億7,830万円

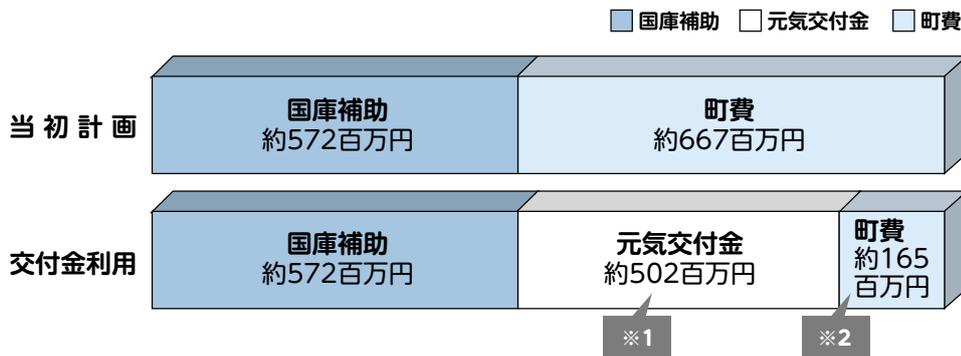
平成25年 第1回定例会

平成25年第1回議会定例会が3月8日から22日までの15日間の会期で開催されました。

この本議会では、町長提出の条例・予算などの議案27件と議員提出の意見書1件が原案どおり可決されました。一般質問は7人の議員により行われました。

3月補正 (6号補正関係)

地域の元気交付金算定イメージ図 総事業費1,239百万円



※1 町費負担分の80%が地域の元気交付金として交付される見込。(交付金のうち、一部は翌年度に交付されます。)

※2 町費は全額起債対象となり、その50%は後年度に交付税措置される。

平成25年度当初予算 一般会計 51億8,000万円

「公園都市」と「人間都市」の実現を目指す

平成25年度各会計の当初予算額

会計名		25年度	24年度	前年度比
一般会計		51億8,000万円	56億7,000万円	▲8.64%
特別会計	国民健康保険	22億1,438万円	22億7,998万円	▲2.88%
	後期高齢者医療	1億5,569万円	1億5,440万円	0.84%
	下水道事業会計	6億1,760万円	6億3,828万円	▲3.24%
	上水道事業会計	2億7,026万円	2億6,933万円	30.6%
計		84億3,793万円	89億4,959万円	▲5.72%

主な事業

新庁舎建設

647万円

増加する窓口利用者に対応し、プライバシーの保護やバリアフリー化のため、県営北方住宅跡地に新たに庁舎の建設を計画し、同地の地質調査関係費として600万円、また、建設設計はプロポーザル方式を採用し、これに係る所要の予算を計上します。

第二児童館・子育て支援センターの建設

子どもたちが安心して過ごせる場所、また子育て中の保護者の方の支援を実施する拠点として、平成26年度の開館を目指し、町南部への(仮称)第二児童館・子育て支援センターの建設計画を引き続き進めます。

柱本消防車庫用地取得

925万円

団員用駐車場用地として、また、いずれ車庫が老朽化して改築するときのため用地取得します。

定住化促進事業

新築住宅の定住奨励金交付条例に基づき、固定資産税相当額を「定住奨励金」として交付します。

バス利用促進事業

1544万円

本年度も引き続き利用者の確保と拡大を図ります。

戸籍副本データ管理システム構築事務

災害等により戸籍の原本が滅失した場合、速やかに再生できるように、戸籍の副本を管理センターへ電送するシステムを構築します。

ごみ処理、減量化対策事業

可燃ごみの完全有料化導入について、平成26年度からの導入に向けた準備をします。

土地区画整理事業

4500万円

高屋西部地区の区画道路及び調整池の整備工事に着手するとともに、引き続き都市計画道路の整備工事を進めます。

都市景観事業

町道三号線(グリーン通り)のバリアフリー化事業、都市計画道路(高屋勅使柱本線)の整備と県営北方住宅跡地に公園及び道路の整備等を行います。

※プロポーザル方式とは
建築設計を委託するうえで、もつとも適した設計者を選ぶ方式です。

条例関係

道路の構造の技術的基準等を定める条例制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（地域主権改革一括法）の施行に伴い、道路を新設又は改築する場合の技術的基準等を定める条例を定めました。

都市公園条例の一部改正

地域主権改革一括法の施行に伴い、都市公園の設置基準等を定める改正を行いました。

新型インフルエンザ等対策本部条例制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法の公布に伴い、新型インフルエンザ等緊急事態宣言がなされた場合に設置しなければなら

ない対策本部に関する規定について定めました。

下水道事業受益者負担金に関する条例の一部改正

国有林野の公益的機能の維持増進を図るための国有林野の経営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行いました。

議会基本条例の一部改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、一部改正を行いました。

議会会議規則の一部改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、一部改正を行いました。

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防団の充実強化を図り地域防災力の向上に資するため、団員の定数を50人から70人へと増員しました。



消防団員の定数を50人から70人へと増員

契約関係

庁舎、防災公園、道路及びバスターミナル用地の取得
4億300万円

庁舎、防災公園、道路及びバスターミナル用地として、県営北方住宅跡地の一部を県から購入することを承認しました。

人事関係

教育長に西原朗氏を任命

新たに西原朗氏を教育長に任命することに同意しました。

人権擁護委員に

林礼子氏を推薦

人権擁護委員に林礼子氏を適任者と認めました。

意見書

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書

歯や口腔を健康な状態に保つことは全身の健康の増進や療養・介護の生活の質を向上させ、医療費の抑制にも役立つことが「八〇二〇運動」等により実証されています。

しかし、現実の歯科医療では、歯科診療報酬が抑制されているため、労働環境は厳しくなっています。以上の点から必要な施策を講じるよう強く求める意見書を関係大臣に提出しました。

議会を傍聴しませんか

次の定例会は6月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。

第1回議会定例会 議案等の審議結果 (○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	杉本	安藤 (哲)	安藤 (巖)	鈴木	安藤 (浩)	伊藤	立川	戸部 議長	井野	日比
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
職員等の旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
新型インフルエンザ等対策本部条例制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
道路の構造の技術的基準等を定める条例制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
道路占用料等徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
下水道事業受益者負担金に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
財産の取得	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成25年度一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	—	○	×
平成25年度国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成25年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成25年度下水道事業特別予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成25年度上水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
もとす広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議会基本条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
「保険でよい歯科医療の実現を求める意見書」の採択を求める請願書	○	○	○	○	○	○	×	—	×	○
「保険でよい歯科医療の実現を求める意見書」の採択を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
教育委員の任命同意	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○

記念



議会だより1号(昭和51年5月20日発行)当時の議会議員18名
昭和51年4月 中保育園が開園
昭和51年1月1日 人口12,788人 世帯数3,449



議会だより50号(昭和63年4月15日発行)当時の議会議員16名
昭和63年7月 町立図書館・歴史資料展示室開館
昭和63年1月1日 人口15,021人 世帯数4,490

150号の
発刊を
むかえて

今号をもつて、「きたがた議会だより」は150号を迎えました。

昭和51年5月創刊の第1号は「広報きたがた」の中の2ページで、第3号から単独発行しています。

町政に係る重要な情報を議会独自の視点から町民の皆さんに周知し、多くの町民が議会と町政に関心を持っていただくよう広報の充実に努めています。

編集方針として「分かりやすく」をモットーに議会の様子がかがえるよう

150号



議会だより100号(平成12年11月1日発行)当時の議会議員16名
平成12年4月 子育て支援センター開設
平成12年1月1日 人口17,267人 世帯数5,749



議会だより150号(平成25年5月1日発行)現在の議会議員10名
平成25年 第2児童館工事着工
平成25年1月1日 人口18,496人 世帯数6,970



町の花(スイセン)



町の木(モチノキ)



町の鳥(カワセミ)

なものをと、「難しい言葉(漢字)は使わず、簡潔に正しく伝える。見出しの工夫と写真で変化をつける。決定に至る審議(質疑・討論・採決)をありのままに載せる。」を心がけ、読者に分かりやすい言葉で親しみのある広報づくりに取り組んでいきます。

一般質問

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、町長の考えや町政をただす大きな「武器」です。

7人の議員が町政を問う

問 ふれあい水センターが稼働して十五年目を迎えるが、設立時には有効利用するという約束がされたと聞いている。プロジェクトチーム等で、上部利用について具体的な検討をしたことはあるのか。現在、何も実施されていない理由は何か。東日本大震災による東京電力の事故以来、再生可能エネルギーへの関心が高まっており、個人や事業所向けの太陽光発電が急速に拡大されてい



安藤 巖 議員

ふれあい水センターの上部利用に太陽光発電を

答 上下水道課長
 具体的な検討会を行ったことはないが、南部開発懇談会の中で、幅広く町民が利用できる案が要望されるまで実施しないこととなっている。太陽光発電については見識ある提言として検討していきたい。



安藤 哲雄 議員

「未来につながる心の糧」事業の在り方を問う

問 「未来につながる心の糧」では過去最多の応募があり表彰作品はどれも素晴らしいもので感動した。問題は、作文・アート部門共に大賞の賞金が30万円であり、全国の公募ガイドを見てもこんなに高い賞金はあまりない。原稿用紙

答 都市環境農政課 技術調整監
 通学路が変更され、対策はとられているが、交通安全対策協議会に立哨をお願いしていきたい。

問 国道一五七号高架道路の撤去工事に伴う通行止めから一ヶ月が過ぎ、いろいろな問題が起きている。高架道路中央のトンネル利用通学者が北方斎場東南交差点の横断歩道に集中している。通学時間にPTAと協力して立哨活動をしてはどうか。

答 教育長
 この事業により、小さなまち北方町が全国に知れ渡った実績は金銭で計ることはできなく、費用対効果をみることは適当でないと考えています。



国道157号高架道路の撤去工事

原発、地震の 災害対策は 大丈夫か



日比玲子 議員

のですから、改めて作成することは考えていません。

問

町の歴史本は町制百周年記念の復刻版としていただきました。早急に続編を発行してはどうか。

答

総務課長

町史編さんについては、それなりの知識が必要であり難しいと思います。最新のものでは、平成二十年発行の「時の太鼓が見た北方町」があり、歴史本は、記念すべき年を迎える時に発行することになると思います。

答

総務課長

今利用している「くらしのカレンダー」は、「わたしの便利帳」と「衛生カレンダー」に身近な問題を取りあげたものを一冊にまとめてバージョンアップしたも

答

総務課長

岐阜県が避難計画を策定中であり、近隣市町とも連携し北方町の避難計画を進めていきたい。

問

南海トラフなど東海から日向灘までの地震が発生した時、どんな状況になるのか。防災士の育成はどうするのか。

答

総務課長

県の調査では、北方町の震度は最大で六弱となる。県は総合防災リーダー育成講座を予定しており、この講座で消防団員に防災士の資格を取得してもらいたい。

問

大気汚染の原因となるPM_{2.5}の対策について聞きたい。

答

総務課長

観測所の数値が国の指針値を超えた場合、県では各市町に通知する体制について検討中であります。動向を見ながら万全を期していきます。

問

原発をゼロにするために、北方町は太陽光発電だと思えます。太陽光発電は子供たちの環境教育の一環として役立つことや、公共施設の屋根貸と、また一つの事業組合としてやれませんか。

答

総務課長

新設する公共施設については、環境への配慮と自立電力確保の観点から積極的に取り組んでいきたい。

問

学校でのいじめや体罰について教育委員会の見解と今後の取組、教員の病気などの対応について聞きたい。

答

教育長

温かな人間関係の学級づくりを重点課題にし、先生方には共感的な理解に基づく指導に心掛けるようお願いしている。病気はストレスが原因ということが多いので、勤務環境の改善を図るよう校長会にお願いをしました。



北方中学校の太陽光発電

市街化調整区域の編入と見直しを求める



安藤浩孝 議員

問

資源が乏しい町が豊かな町を目指す中で、都市機能や基盤の拡充が強く求められる。岐阜・関ヶ原線とグリーン通り沿いの一部において、市街化調整区域から市街化区域への編入や見直しをすべきと思うが、どのように考えているのか。

答

都市環境農政課長

この地域は将来の北方町

の発展に欠かすことのできない地域であり、土地所有者の方や県と慎重に協議し、土地利用について考えていきたい。

問

農林水産省の統計によると、全国の耕作放棄地は約三十八万haとなっている。北方町の耕作放棄地や休耕地の面積はどれくらいか、環境保全の面からも今後どのような再生を考えているのか。「あき地の環境保全に関する条例」を改正し管理されていない土地所有者への対応が必要ではないか。

答

都市環境農政課長

耕作放棄や休耕地の面積は約四七九〇㎡あり、農業委員会から所有者に改善を促すように啓発しています。条例については勧告までとなっており、近隣市町の状況を研究して検討していきたい。

問

今後のエネルギーにらびに原発政策と原発事故に対して次の点について聞きたい。

- 1 政権交代によりエネルギー政策や原発政策の見直しが進む傾向があるが、どのように考えているのか。
- 2 原発事故に対する防災計画はあるのか。
- 3 県が行った敦賀原発事故シミュレーションの結果について、住民に説明することが必要と思われるが、如何か。
- 4 町の既設、新設予定の施設において電気・ガス・太陽光・燃料電池などベストミックスのエネルギー選択が望ましいと思うが、町の考えは。

答

町長

- 1 安倍総理は衆議院の施政方針演説で、安全が保障された原発は再稼働すると明言している。原発問題は広く「命」の問題で

ある。国民一人一人がイデオロギーに縛られず、かけがえのない命を守るために何が必要かを判断して原発の賛否を判断してもらいたい。

答

総務課長

- 2 地域防災計画への記載や個別の計画策定について、国や県の指導並びに周辺市町の動向を踏まえて取り組んでいくことになると考えています。
- 3 県では一般住民向けの説明会を開催しているが、内容については専門性が高いため、町単独で説明会を行うことができません。町民からの要望が高まれば、説明会の実施を県に働きかけていきます。
- 4 公共施設は費用対効果を念頭に置かなければなりません。設備整備後の維持管理を十分に検討し、総合的に判断をしていきたいと考えています。

北方中学校に吹奏楽部の創設を望む



鈴木浩之 議員

問

消防団への勧誘は町民と各自治会等の協力が不可欠と考える。女性消防団員の結成等、率先したPRも含め北方町独自の特色を打ち出してはどうか。団員の定数を増やす条例改正の検討内容について聞きたい。

答

総務課長

消防団の運営に町の関与

は控えているが、消防器具の配備や各種活動における事業費の負担は充実させている。団員の定数増については、退団後も活躍できる場を広げ防災対応能力の向上を図りたい。役場の男性職員から消防団員を選出するだけでなく、女性職員からも登用して充実を図りたいと考えています。

問 柱本地内の開業医院付近で路上駐車をよく見かける。個人の運転モラルの問題であるが、北方警察署や交通安全協会と協議し、町内の他の危険箇所も確認して交通安全対策を検討してはどうか。

答 危機管理防災担当課長

警察署と交通安全協会等が連携し、毎年危険個所の共同点検を行い、交通安全対策協議会の会議の場において、有効な解決策を協議していきます。

問 朝日町地内の廃棄物無料回収所は、町長の許可を得て営業しているのか。経営者が摘発される可能性が高いとのことから、今後の対応について聞きたい。

答 都市環境農政課長

町として一般廃棄物収集運搬の許可はしていない。代表者に実情を聴取したところ、古物商の許可で営業しているということですが、今後の処理方法について指導しました。

問 北方町の無料可燃ごみ処理券が岐阜市内のチケットショップで販売されていた。モラルの問題であるが、法に触れないのか。担当課の考えを聞きたい。

答 都市環境農政課長

法的に摘発することは難しく、モラルの問題となります。残った無料処理券は報償品と交換するよう広報等で働きかけていきます。

問 子供達の情操教育の一環として、北方中学校に吹奏楽部を創設してはどうか。近隣市町にも吹奏楽部の活動する中学校がいくつかある。音楽の魅力で不登校の子供も改善されたという話も聞いている。いろいろな行事に参加し子供達の誇りにもなると考えるが、見解を聞きたい。

子供達の情操教育の一環として、北方中学校に吹奏楽部を創設してはどうか。近隣市町にも吹奏楽部の活動する中学校がいくつかある。音楽の魅力で不登校の子供も改善されたという話も聞いている。いろいろな行事に参加し子供達の誇りにもなると考えるが、見解を聞きたい。

答 教育長
指導者、顧問、指導時間、場所等いろいろな問題があるので、今後研究する必要があります。

問2 胃がん予防につながるピロリ菌ABCリスク判定検査の導入の考えは。

答 福祉健康課長

国のがん検診指針がエックス線間接撮影となっております。今後は受診者に負担の少ない検査について、有効性の証明の動向に目を向けて検討していきます。

問1 学校管理下における食物アレルギーを持つ児童生徒の現状は。

答 教育長

保護者に実態調査を実施しており、小中学校合わせて101人います。

問1 北方町の胃がん検診率はどれぐらいか。

答 福祉健康課長

六十九歳以下の受診率は23.6パーセントです。

問2 教職員がアレルギー疾患について正しい知識を持ち、緊急時に備えるなどのような対応をしているのか。



北方中学校に吹奏楽部を

答 教育長

学校生活管理指導表や緊急対応マニュアルを用意し、対応できるようにしています。

教育の再生を問う



伊藤 経雄 議員

問

教育の問題について次の点について聞きたい。

- 1 小中学校が抱える問題点は何か。
- 2 いじめや不登校の実態はどうなっているのか。

答 教育長

- 3 子どものサインを見逃さない環境づくりとしてスクールカウンセラーの配置の予定はないのか。
- 4 正規の教職員が減っているのではないか。

答 教育長

- 1 学力向上の問題、暴力行為の増加、不登校児童の増加が挙げられます。
- 2 不登校傾向にある子供は、小学生八名、中学生二十八名です。
- 3 すでに四人を配置し子供や保護者の相談を行っています。
- 4 制度上やむを得ないが、来年度から新規採用者を増員すると聞いています。

問

老朽化したテニスコートは荒れ放題であり、第六次総合計画の中で検討していくとの答弁であるが、検討されているのか。北方小学校に整備した

中学校のテニスコートの利用状況も聞きたい。

答 教育課長

隣接している給食調理場等も含めた整備が必要であり、優先順位を明らかにしながら進めていきたい。小学校のテニスコートはほとんど利用されていないため、有効利用を図っていきたいと考えています。



町営 テニスコート

問

警察庁のまとめでは、児童虐待の摘発が過去最多となり、警察への通報も年々増えている。北方町の現状と支援はどうなっているのか。

答 福祉健康課長

相談は毎年三〜四件あります。児童の安全確認が困難な場合は、岐阜中央子ども相談センターに通報し、必要に応じて関係者による支援に繋がっています。



編集後記

3月8日から22日まで平成25年第1回北方町定例議会が開催され、新年度予算案をはじめ27議案が審議されました。無事終了し、この議会だよりを皆さまにお届けすることとなりました。議会だより編集委員と議長とで、町民の皆様にご覧いただけるべく努力いたしました。ありがとうございました。

今年度の一般会計予算は昨年12月26日に誕生しました。第2次安倍内閣による元氣臨時交付金を活用した64億1909万円の大型予算を成立させました。

議会だより編集委員としての任期も9月までですが、ぜひ皆さまからのお声をお寄せいただき、議会が皆さまにとって、わかりやすく身近に感じられる努力を続けていきたいと思っています。

議会だより編集委員

立川 良一